港区地域強靭化計画（素案）概要版

令和９（2027）年度～令和 12（2030）年度

1　計画の概要

本計画は、国土強靭化基本法第 13 条に基づく国土強靭化地域計画です。大規模自然災害等による被害をできる限り小さくし、迅速な復旧・復興につなげるため、平時から取り組むべき施策を国土強靭化の観点から横断的に整理する指針です。

計画期間は、ＭＩＮＡＴＯビジョンの見直し周期と整合を図り、令和９（2027）年度から令和 12（2030）年度までの４年間とします。

2　現行計画の概要と主な取組

現行計画は、４つの基本目標、８つの推進目標、29 のリスクシナリオ及び 73 の取組で構成しています。73 の取組のうち 34 は同一取組の再掲であり、実質的な取組単位は 39 です。

主な取組・実績

・港区災害時受援・応援計画の策定
・港区業務継続計画（ＢＣＰ）の改定
・避難所環境及び備蓄の充実、帰宅困難者対策
・住宅・建築物の耐震化、津波・浸水対策
・災害廃棄物処理体制の整備

3　現行計画からの主な変更点

項目	現行計画	次期計画
基本目標	４つ	４つを継承
目標体系	８つの推進目標	６つの「事前に備えるべき目標」に再編
リスクシナリオ	29	26 に再編
取組体系	73 の取組	脆弱性評価を踏まえて強靭化に向けた取組を整理
計画期間	６年間	ＭＩＮＡＴＯビジョンと整合する４年間

※73 の取組を単純に削減するものではありません。脆弱性評価を踏まえ、各リスクシナリオへの対応に必要な取組を整理します。

4　港区の地域特性や近年の災害教訓を踏まえた取組の強化

次期計画で強化する観点	港区として対応を強化する主な課題
在宅避難・マンション防災	高層住宅における停電・断水・エレベーター停止等を踏まえた在宅避難生活の継続
避難生活環境の向上・災害関連死の防止	避難生活環境の確保、健康管理、要配慮者支援及びペット同行避難への対応
帰宅困難者対策	一斉帰宅の抑制、一時滞在施設の確保及び駅周辺の混乱防止
受援体制・関係機関との連携	外部支援の円滑な受入れ及び関係機関との連携
都市基盤の強靭化、復旧・復興に向けた事前の備え	道路機能の確保、無電柱化及び復旧・復興に必要な人材・用地等の確保などの事前復興
風水害・土砂災害対策	豪雨による浸水被害、がけ・擁壁の安全確保及び災害対応体制の強化

各取組に関連する部課及び事業等を整理するとともに、防災課が関連事業の実施状況や新たな課題を定期的に確認し、必要に応じて計画内容の見直しを行います。

5　次期計画の体系

